

10月 月例報告書

国際文化学科3年

●今月の感想



今月は天気が悪い日が多く、学校が休みになったり外に出れなかったりで、行きたいところに行けなかったことが多いです。各所の老街や台北以外の地域に行きたかったのですが、運が悪いようです☹

中国語のレベルが上がったなーと実感し始めています。タクシーの運転手がよくしゃべるタイプの人であっても、自信をもって話せるようになりました。読み書きも以前に比べて翻訳機に頼る割合が減ってきました。

それと、留学中の目標を二つ設定しました！一つ目は、外国人に面白い日本語を教えることです。留学生同士で話していると、これって日本語でどういうの？みたいなことを聞かれるので、あざとい日本語を教えています。最近は授業終わりに「おなか、ぺこぺこ」と言ってくれます。二つ目は、台湾人に台湾ラーメンを布教することです。地元名古屋ではよく見かける台湾ラーメンですが、台湾では存在すら知られていないので、今度行った時に食べてみてよ！と言いまくっています。

●教室

台湾師範大学は比較的古い建物なので、机やいすが昔のものである教室があります。ちょっと腰が痛くなりがちです^^;教室によっては、壁の塗装がはがれて空気とともに舞ってたりします。でも校舎は結構きれいですよ。公館キャンパス(理系メイン)の方にはPC教室などもあります。



●学食

キャンパス内になん店舗かご飯のお店があるので、たいていその辺で購入した弁当をベンチで友達と一緒に食べます！コンビニもあるし、大学周りにも飲食店が豊富です。本キャンパスの男子寮の建物の地下にも食堂があるので、雨の日でも食べる場所に困りません^^

●食事

寮の各階にシンクやIHが置いてありますが、鍋や食材を買って自炊するのは手間なのでほとんどの人が外食をしています。基本的に台湾グルメはおいしくて安いものが多いですが、脂っこいものも多く、とにかく野菜不足！！！食欲自体がなくなってきました・__・二日に一回ポケ(ポキ)を食べて野菜不足を補おうとしてる子や野菜一日分が入っているジュースを飲み続けている子もいます。パスタとか洋食は基本的に味がしなないです。(個人の感想)

●颱風假

今月は台風によって計3日が公式にお休みとなりました。現地の人曰く、台風といえばカラオケだそうなのですが、どう考えても外出できないので引きこもりました。前日には、おそらく明日は休みになるだろうということで、スーパーやコンビニで食料と水を買いだめました。寮のシャワー室の窓やエレベーター横の窓は閉まらない仕様になっているので床には泥や枯葉が落ちていました。(14階なのに…)台風による被害によって亡くなられた方やけがをされた方もでした。特にハロウィンの日はすさまじく、翌日は倒れた木で通れない道があるほどでした。



●圓山大飯店

親戚の墓参りに行った後、圓山大飯店に連れて行ってもらいました。ずっと遠くから見えるだけだった存在。中には今まで訪れた来賓に関する展示やショップがありました。予約すれば、外国からの来賓があった際に使用する裏道を見学できるそうです。私はビュッフェ形式のレストランでご飯を食べたのですが、久しぶりに食べる新鮮な刺身に感動して永遠に刺身をリピートしてました。ひさびさのなまざかな！さいこう！もうなまざかないがいいらない！



ー
これやママハのピアノです！！



臺灣で20周年のミスドを食べたり、トランプで遊んだりして過ごしました。



●期中考試

台風で学校が休みになったこともあって、テストは2科目だけになりました。中国の授業である総合華語と、本科生の科目である教育導論です。それぞれについて書いていこうと思います。

総合華語のAクラスでは、現地の中学生在が使用している教科書を使って授業を進めます。期中考試までに取り扱った3つの詩が試験範囲になりました。1つの詩の解説が終わるごとに小テストを実施していました。小テストでは、授業の復習をしても解くのが難しいような、四字熟語に関係した問題などがあったので、結構勉強してから期中考試に臨みました。が、初見のことわざ(?)や作文、オリジナルの文章題で大変苦戦しました^^；日本語と似た部分があるので、何となくそれっぽいな〜という選択肢を選んだり、文章の意味を解釈したりすることができました。ほかの国の子たちはどうやって解いてるんだっっ！！と思っていたら、みんなテスト後に先生にブーブー言っていました^^

教育導論のほうはもっと悲惨ですね、成績を見るのが怖いです。文章で答えるような問題は全部空欄で出しました。100近くあるスライドを日本語にしながら内容を押さえていって、重要そうな専門用語を中国語の文章で解説できるようにしておくべきでした。この授業は先生の体調不良や会議、台風で2回に1回位の頻度で休みになっているので、期中考試はこれでも簡単めになっているといわれました。期末ではもう少し点が取れるように頑張ります。

試験がなかった授業についても書いておこうと思います。プログラミングの授業である遊戯程式設計は、期末の評価としてグループでのゲーム製作があるので、その中間発表がありました。これ私何もしてません^^クラス唯一の交換生であることもあり、グループの子が気を使って知らぬ間にやってくれました^^この授業難しすぎて同じグループの子が二人履修取り消ししていました。臺灣歴史與文化も期末に向けてのテーマ決めがありました。ポスター制作がメジャーみたいです。宇宙についての授業もとってたのですが、履修を取り消す予定です。



●眷村文化公園

眷村というのは、第2次世界大戦後の内戦で中国大陸から台湾に移り住んだ人々が暮らしていた住宅地のことを指します。狭い地区に多くの世帯が共同で生活していて、独自の文化がありました。現在ではほとんどが撤去されていますが、ここはかつての眷村での暮らしの様子を展示する建物にリノベーションされています。私の祖父の姉(大叔母?)は旦那さんが大陸から台湾に来た軍人だったので、この眷村で大量の子供たちと暮らしていました。その子供たちの中の一人の娘(はとこ?)が、いま私の留学生活をサポートしてくれています。



●淡水

淡水は夕日がきれいな人気観光スポットです。老街でたくさんの台湾フードを楽しめます。中でも有名なのが、阿給(アゲ)です。私はここで揚げドリアンなるものを食べました。ここは、私の大叔母が中国大陸から簡易的な船で赤ちゃんを抱えながら流れ着いた場所なんです。かつては港町だったそうですが、今はごくわずかな観覧船しか見られません。台湾の最近の言葉で日本語でいう「えもい」と似た意味で「有feel(ようふいゆ〜)」という言葉があります。雰囲気がある?みたいな意。淡水は有feelな場所だそうです。



●九份



とにかく観光客だらけ!! 日本語と韓国語しか聞こえてこないレベルでした。観光ツアーに組み込まれていることが多いので、本当にいつ行っても混んでいます。地形的に天気が悪くなりやすいので、傘は必須です。二回目に行ったときに阿妹茶樓にもお邪魔しました。店員さんに中国語で話しかけると、わー中国語話せるの! 安心する〜と言われるくらい外国人だらけでした。提灯がともるまでの時間稼ぎにぴったり。



●国立台湾美術館

SNS上で企画展についての投稿がたくさん流れてきたので気になっていつてきました。美術館自体はすごくでかいわけではないですが、常設展よりも企画展が圧倒的多く、見ごたえがありました。観客参加型や操作が必要な作品もあって、回り切れないほど内容が盛りだくさんでした。それぞれ伝えようとしている内容が異なるのも印象的でした。



徐瑞憲個展



●今月の食

寮近くの火鍋↓⇒



←↑ 一人焼肉



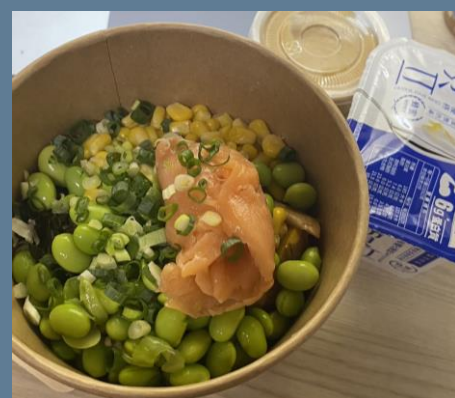
魯肉飯や青菜⇒



↓ 日本のラーメンが恋しい…

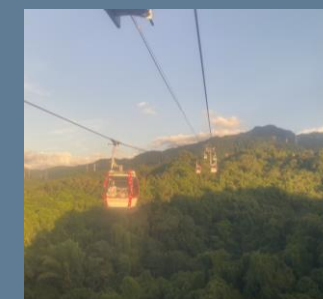


隙あらば野菜を取りに行くことに全力です
ポキのお店のメニュー全部読めるようになってきましたわーい



中山の886クッキー、
世界一おいしいです

↓ 授業後に現地
の子とスフレ



動物園近くにある猫空の
レストランです。ロープ
ーウェイに乗ってあがり
ます。景色も料理も最高
でした^^



↓ 絲麵



ドリンクホルダーを買いました～
かわいい⇒



↑ 台湾人は香港
料理が好きらしい
です、そんなに
辛くないから
かな…？



来月は台北以外や友達について書こうと思います☆三